

東畑開人氏の書評で大反響

白石正明さんも SNS で絶賛
重版決定 10 月 24 日出来予定

追加注文は Book インタラクティブでも承っております
書店様サイト URL : <https://www.bookinter.intage.jp/Intagesystem/Store/>

ああ、要約してしまうと抜け落ちるものが多いすぎる。すべてのエピソードが切実で、胸をえぐる本だ。ぜひ実際に読んでもらいたい。

[東畑開人氏、読売新聞 9 月 28 日]

生きることでなぜ、 たましいの傷が癒されるのか

紛争地ルワンダに暮らす人びとの民族誌

大竹裕子 著

ルワンダは、ナチスによるユダヤ人虐殺と比較されうるジェノサイドを経験したことで知られる。本書は、ジェノサイド後も政治的抑圧を受け続ける住民たちが、国際社会や政府から見捨てられながらも、いかに自分たちの力で回復してきたのかを、医療人類学の視点から詳細に分析したエスノグラフィ（民族誌）である。



貴店印	希望数	ISBN978-4-560-	書 名	本体価格
ご担当	様	09170-8	生きることでなぜ、 たましいの傷が 癒されるのか	2,800 円



(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811
FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)